

第76回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦  
抽選会および代表者会議資料

日時：令和5年9月29日（金）14：30

場所：那覇市民体育館（サブアリーナ）

1. 競技日程および会場

令和5年10月28日（土） 男女1回戦

会場 豊見城市民体育館 A・B・C・D・E

令和5年10月29日（日） 男女2・3回戦

会場 豊見城市民体育館 A・B・C・D 美里工業高校 F・G 前原高校 H・I  
普天間高校 J・K 具志川高校 L・M 美来工科高校 N・O 北谷高校 P・Q

令和5年10月30日（月） 男女準々決勝・準決勝戦

会場 豊見城市民体育館 A・B・C・D

令和5年11月3日（金） 女子決勝戦 ⇒ 男子決勝戦

会場 豊見城市民体育館 特設コート

2. 開館および試合開始時刻

大会1日目の豊見城市民体育館を除き、3日目までの開館時刻09：00 試合開始時刻09：30

大会1日目の豊見城市民体育館に限り、設営のための入館時刻08：30 試合開始時刻09：30

※ 大会最終日は、入館時刻08：30、試合開始時刻09：30とし、女子決勝戦終了の約30分後に男子決勝戦のプロトコールを予定しているが、テレビ局と調整後に決定し、当該チームへ連絡する。

3. 参加チーム一覧

【男子】 北山 名商工 名護 北農 石川 前原 具志川 読谷 嘉手納 美来工 コザ  
美工 球陽 北谷 普天間 宜野湾 西原 浦工 陽明 昭薬附 浦添 那工  
那国際 興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇 小禄 那覇西 開邦  
南風原 知念 豊見城 豊南 向陽 糸満 久米島 宮古 宮総実 八重農  
八商工 男子44 (42) チーム

【女子】 北山 名商工 名護 宜野座 石川 前原 具志川 与勝 読谷 嘉手納 美里  
コザ 球陽 北中城 普天間 中商 宜野湾 西原 浦商 昭薬附 浦添 那国際  
興南 首里東 首里 沖工 沖尚 那商 那覇 小禄 那覇西 開邦 知念  
豊見城 豊南 向陽 糸満 久米島 宮古 宮総実 八重山  
女子41 (43) チーム

合計85 (85) チーム

( ) 内は昨年度の数

4. シードチーム

【男子】 ベスト4シード：西原 首里 コザ 美工

ベスト8シード：八商工 知念 豊見城 小禄

会場運営シード：美工 前原 普天間 具志川 美来工 北谷 (1/8ゾーン)

- 【女子】 ベスト4シード：西原 首里 中商 那覇  
ベスト8シード：コザ 小禄 普天間 前原  
会場運営シード：美工 前原 普天間 具志川（1/8ゾーン）

## 5. 抽選手順

- ① 第1から第4シードを入れる
- ② ベスト8シードの予備抽選のち位置抽選
- ③ 離島チームの位置抽選（初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため）
- ④ 会場運営シードのゾーン抽選のち位置抽選
- ⑤ 北のチームから順に予備抽選のち位置抽選

## 6. 代表者会議

- (1) 競技運営上の確認事項について
- (2) 審判上の確認事項について
- (3) 総務からの連絡事項について
- (4) その他

### 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則および競技要項により実施する。
2. トーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。決勝戦のみ5セットマッチとし、他は全て3セットマッチとする。
3. 監督またはコーチは、試合当日08:30\*より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。ただし、第4試合以降のチームについては、その限りではない。  
\*大会1日目の豊見城市民体育館会場の代表者ミーティング開始時刻は、コート設営完了の目処が立ち次第、競技副委員長より館内放送にて連絡する。
4. 開館および試合開始時刻は、抽選会および代表者会議資料に記載してある通りとする。決勝戦を除き、全試合60分設定（試合開始時刻はホイッスル時間）で進行し、それより早く開始することはない。試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後（試合が連続する場合は、コートアウト完了の15分後）、審判員の指示に従ってコートインし、10分間（2日目および3日目の第2試合は20分間）の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合の入館時刻は、試合開始時刻の25分前とする。
5. 大会1日目の豊見城市民体育館のコート設営は、第1試合のチームが08:30に入館して行う。

6. 大会使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。  
男子：モルテン (V5M5000)      女子：ミカサ (V300W)
7. チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名以内とし、選手が13名以上の場合は、リベロプレーヤを必ず2名含むこと。尚、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。
8. 選手のエントリー(18名以内)およびベンチスタッフの変更は、参加申込書原本の提出により行い、当該チームの初戦開始30分前までに、引率責任者が本部席に提出すること。提出後の変更は一切認めない。
9. チームは、各試合の「コンポジションシート」を、第1試合については、試合開始時刻の30分前までに、第2試合以降については、前試合の第1セット終了までに、エントリー委員に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、前試合終了後に速やかに提出すること。また、各試合終了時に、ファーストレフェリーまたはセカンドレフェリーより受け取り、試合毎に提出すること。
10. 「ラインアップシート」は、「コンポジションシート」提出時に配付するので、公式ウォームアップ時にセカンドレフェリーまたはスコアラーに提出すること。
11. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、プロトコール時に、主審による所在確認を受けること。
12. 第1試合のチームのコート練習についても、他の試合と同様に、入館後の10分間の合同練習のみとし、開館前のコート練習については一切認めない。ただし、決勝戦に限り、20分間とする。
13. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。
14. 公式練習終了15分後になってもコートに来ないチームは失格とする。
15. 補助員(記録・点示・ラインジャッジ)は8名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、大会1日目の第1試合については、当該コートでの第3試合のチームで行い、大会2日目および3日目の第1試合については、当該コートの第2試合の両チームで行う。また、決勝戦については補助役員を配置する。
16. ユニフォームとは、ジャージ(シャツ)・ショーツ・ソックスを指す。ジャージ(シャツ)・ショーツは色およびデザインが、ソックスは色および長さが統一されていることとする。また、ジャージ(シャツ)は必ずショーツに入れなければならない。
17. 手袋を着用してのプレーは、原則禁止とする。
18. 太鼓等の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

## 審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2023 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とする。選手は、18 名まで申し込むことができ、試合毎に 14 名をエントリーすることができる。ただし、13 名以上をエントリーする場合は、リベロを必ず 2 名含めることとする。  
※ 監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、試合開始前のプロトコール時に引率責任者の所在を主審で確認すること。
3. リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2 人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号をスコアシートのチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインする。(チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。) また、チームキャプテンはチームを代表してトスを行い、トスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セットの開始前、監督は、正しく記入されたラインアップシートにサインし、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。ラインアップシートが提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロを確認する必要はない。(リベロはベンチで待機)
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの 6 名とリベロ 2 名の計 8 名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為(相手に向かって"ガッツポーズ"などで挑発・威嚇する行為など)に対しては、競技規則第 21 条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。(判定へのアピール等は警告の対象となります。)
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶(握手)する。なお、試合終了後に監督とキャプテンは、審判員にも挨拶(握手)する。

13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。  
(ワイピング用タオルは、チームで多めに準備し、スターティングプレーヤー全員が持つことが望ましい。)

#### 14. 競技中の服装について

アンダーウェア等について (競技要項 p.69 抜粋)

- (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

### 連絡事項

大会総務委員長

1. 参加者全員、服装を正し高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
3. 置き引き・盗難に注意して、貴重品はチームで責任をもって管理してください。
4. 各会場とも、ごみは各チーム責任を持って持ち帰りをお願いします。
5. 更衣室・ロッカーの占有は禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしないでください。
6. 体育館は土足厳禁となっています。外履きと内履きの区別をしっかりとしてください。また、玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑が掛からないよう、玄関に靴を置きっぱなしにせず、チーム関係者は各自で靴の管理をお願いします。豊見城体育館に関しては、靴箱の利用はできませんので、各チームで靴袋等を確実に準備してください。
7. 危険な場所で観戦しないで下さい。
8. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
9. 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
10. 未登録の選手及び登録料未納の選手がいる場合、大会当日までに登録・支払いを済ませて、JVA チーム加入選手一覧表の差し替えをお願いします。
11. 豊見城市民体育館に関して
  - (1) トレーニングルームは一般の利用者がいます。試合前後に、更衣室にチームの荷物を置きっぱなしにしたり、施設を長時間使用したりすることが無いように協力をお願いします。

着替えの際もチームで固まらず、各個人で速やかに着替えを済ませるようにして下さい。

(2) 駐車場に関しては、裏面の資料をご確認のうえ、指定の場所への駐車をお願いします。

12. 近隣の道路・店舗への駐車はレッカー移動の対象になりますのでご注意ください。

13. チームは、最初の試合前に、本部にて、パンフレットの受け取りをお願いいたします。

※ 以上、チーム関係者への周知徹底をお願いします。

※ 沖縄県バレーボール協会 Web サイト (<https://www.oki-va.com>) に、大会に関する情報を随時掲載しておりますのでご活用下さい。